

市民公益活動入門講座

第1回：ファンドレイジング講座

日時：平成26年7月12日（土）
午後1時30分～午後4時00分

参加者数：25名（満足度92%）

講師：中川 悠さん（NPO法人 チュラキューブ代表）

形態：ワークショップ及び講義

◆内容

【目的】

ボランティアやNPOなどの市民公益活動団体の多くは、営利を目的とした組織ではないため慢性的な資金不足に陥っている。営利活動以外の方法で資金を得るためには、団体のファンである支援者を増やし、その支援者から寄付金を募る「ファンドレイジング」に取り組む必要があり、「ファンドレイジング」を通して活動資金を得て、市民公益活動団体の安定した運営を可能にすることが、本講座の目的である。

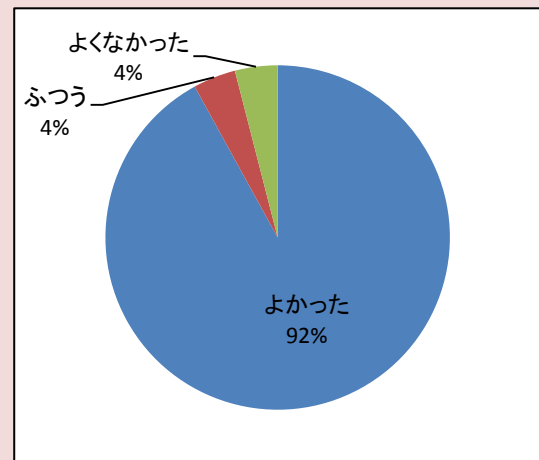
【概要】

効果的なファンドレイジングを行なう方法や、多くの人から共感を得られる価値や表現について、ワークショップなども行い、一緒に考えていく。

◆参加者の声（アンケートより一部抜）

- ・実際にグランドファンディングにトライしてみます。
- ・実際に活動している内容を多岐に渡って発信していきたいと思います。具体的にサイトなどを教えていただけてよかったです。
- ・インターネットを使って周知することが判った。
- ・今日の講座で学んだことは特にはない。
- ・先ず、会の存在アピールの方法、情報発信が不可欠と思いを固める事が出来ました。ありがとうございました。
- ・クラウドファンディングを活用し、活動資金を集めたい。
- ・融資先のいろいろな場を知る事ができた。

【集計(満足度)】



【会場の様子】



市民公益活動入門講座

第2回:ホワイトボードミーティング入門講座

日時：平成26年9月28日（日）
第1部：午後12時30分～午後2時20分
第2部：午後2時30分～午後4時30分
参加者数：23名（満足度89%）
講師：宝楽 陸寛さん（株式会社ひとまち）
形態：講義及びワークショップ

◆内容

【目的】

市民公益活動が活発かつ柔軟に行なわれるためには、団体の運営のあり方を検討したり、意思決定をしたりする場である会議のあり方が重要である。そこでホワイトボードを効果的に使った会議の手法が注目されている。組織の中で良好なコミュニケーションを育み、組織のパワーを引き出す会議の考え方を実際の練習を通して体験してもらうことにより、活動がさらに促進され、より良いまちづくりに貢献してもらうことを目的とする。

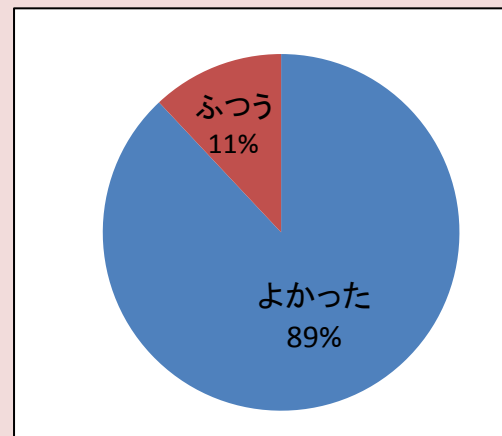
【概要】

前半は入門編として基本的な考え方・オープンクエスションの練習・ミニホワイトボードでの練習、後半は情報共有を進める「定例進捗会議」・みんなで進める「役割分担会議」・みんなで作る「企画会議」・振り返りなど。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・研修や会議に活用したい。
- ・会議の運営、すすめ方等について活かしていきたいと思います。
- ・理論的に学べたので、自分の会議が今どの段階でどのようなことをすべきか、客観的に見ることができました。
- ・発散・収集・活用に分け、はじめをつけた会議運営に取り組む。
- ・普段のミーティングでよりよい活動ができるように活かしたい。

【集計(満足度)】



【会場の様子】



市民公益活動入門講座

第3回：広報力・発信力向上セミナー

日時：第1回目 平成26年11月26日（水）
午前10時00分～午後2時30分
第2回目 平成26年12月10日（水）
午前10時00分～午後2時30分

参加者数：9名（満足度50%）

講師：田中基貴さん、（株式会社エーゲル企画事業部長）

形態：講義

◆内容

【目的】

公益活動団体の広報力・情報発信力の向上を目的とする。身近なデジタルカメラを使って撮影した動画を活用して、インターネットを通じて、団体情報や日々の活動を魅力的に発信できる技術の基礎を身につけてもらう。これまでのチラシやHP等の情報とあわせて、動画を用いた情報の発信力を身につけてもらうことで、イベントの集客、仲間集めの可能性が広がる効果が期待できる。

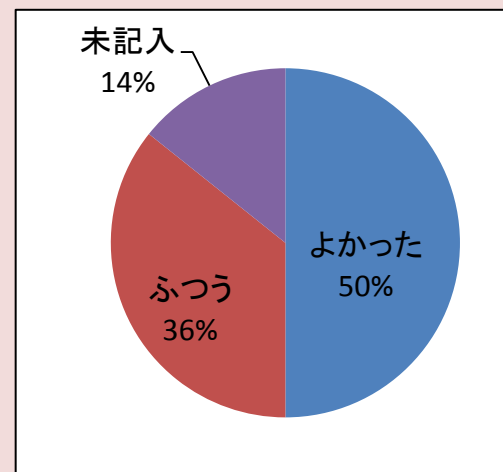
【概要】

デジタルカメラのスイッチの入れ方から撮影の基本まで、並びに撮影した映像の活用の仕方など。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・広報活動に使用したい。
- ・映像を追加して活動したい。
- ・ブログやイベントで発信していきたいと思っています。
- ・動画の撮り方がわかりやすかった。
- ・これを機に、どんどんネットにアップロードしていきたい。

【集計(満足度)】



【会場の様子】



市民公益活動入門講座

第4回:ことば力向上セミナー

日時：第1回目 平成27年 1月30日（金）
午後1時30分～午後4時30分
第2回目 平成27年 2月 6日（金）
午前1時30分～午後4時30分
参加者数：51名（満足度94%）
講師：福森ひとみさん、（フリーアナウンサー）
形態：講義

◆内容

【目的】

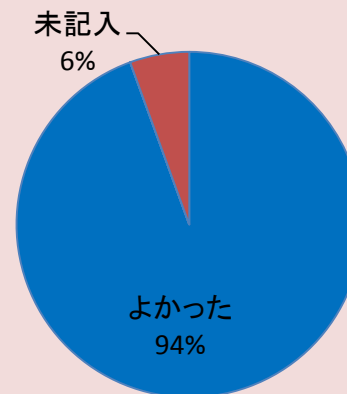
コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目的とする。
普段何気なく使ってる言葉、“日本語“の特徴を学び、言語コミュニケーションについて改めて考え、上手な伝え方を実践することで、思いが伝わる話し方、効果的なプレゼンテーションの仕方を身につける。

【概要】

- 第1回 ベーシックコミュニケーション 編
日本語の特徴を学び、思いが伝わる言語コミュニケーションを皆で考える。
- 第2回 プレゼンテーション 編
プレゼンテーションにおける効果的な話し方の実践トレーニングを行なう。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・講義の内容が楽しかったので3時間は長く感じなかった。
- ・3時間があったという間に過ぎた。楽しいひとときでした。
- ・知らない人と少しだけ、話をしてよかった。
- ・受講して役にたちそうです。
- ・初めての方たちと会話ができよかった。



【会場の様子】



ボランティア入門講座

日時：毎月第4土曜日（年12回）
午前10時～正午、午後1時30分～午後3時30分
参加者：合計176名
満足度：81%（平成26年4月～平成27年3月の平均）
講師：当センターボランティアコーディネーター
形態：講義及び事例報告

◆内容

【目的】

ボランティア初心者または未経験者が、本講座を通してボランティア活動に必要な基礎的知識及び情報を習得することで、ボランティア活動をより身近なものとして理解し、今後のボランティア活動のきっかけとしてもらう。

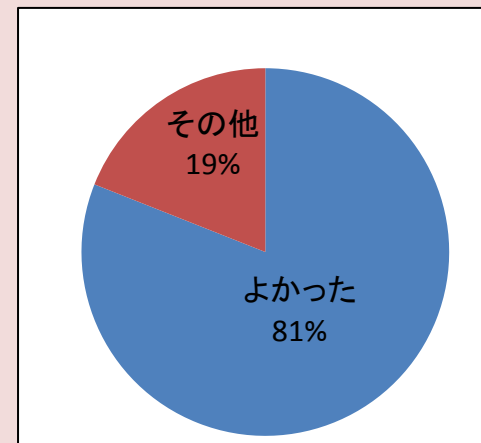
【概要】

前半にガイダンスを行い、ボランティアの心構えなどを分かりやすく解説した後、実際に活動している団体や個人の事例報告、対談を行った。後半のフリートークでは当センターのボランティアコーディネーターも交えて参加者同士が思いや考えを共有でき、市民公益活動への思いを高めることができた。また、終了後には参加者からの相談もあり、市民公益活動へのすそ野を広げることができた。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・ボランティアへの関心が深まった。少し先になるかと思いますがやってみたいと思います。
- ・ボランティアの多様性がわかりました。
- ・実際に活動しているかたから具体的に活動内容を聞いたのが良かったです。
- ・和やかで素朴な意見も出しやすく、楽しい時間を過ごさせて頂きました。具体的にどのようなことに取り組んでいきたいかイメージ化に繋がりました。

【集計(満足度)】



【会場の様子】



パネル展

日程：平成26年9月20日（土）～11月15日（土）
出展団体数：57団体
形態：団体の活動紹介のパネル展示

◆内容

【目的】

昨年のパネル展における反省点を踏まえ、市民に対して団体がより効果的に活動をPRできる機会を創出することで、団体同士あるいは団体と市民とが交流を深め、かつボランティアや市民公益活動について広く理解していただくきっかけとすることを目的とする。

【概要】

各団体が2週間ごとに入れ替わりながら、日頃の活動を紹介するパネルを展示する形で実施した。同時にセンターについて紹介するパネルも展示し、当センターのPRに努めた。

また、今回は出展団体同士が、互いに展示内容について感想を述べ合い、今まで気付かなかった点など交流によって活動の充実を図る「井戸端サロン」もパネル入替え時に開催しました。

◆出展団体の声(アンケートより一部抜粋)

- ・奈良で多くの市民団体が活動されていることを改めて知った。
- ・皆さん、手作りで工夫していると感じた。
- ・大型プリンターが無償で利用できて助かった。
- ・全体にわかりやすく、展示の仕方が参考になった。
- ・一人でも多くの方々にしていただければと参加させていただき、問合せ等もあり同じがん患者の仲間が増えれば良いと思っており、アピールするのには場所もよかった。
- ・また次年度もやってほしい。
- ・展示の前にイスを置いて欲しいという意見に対してすぐ対応してくれたのはよかった。
- ・たくさんのボランティア活動の様子や内容がよくわかった。私たちもこれからもっと頑張ろうと思う気持ちが高まってよかった。

◆来場者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・テーマごとに出展団体を仕分けすれば、他団体の活動を知り、交流の場となったと思った。
- ・どこまで一般の方に広報できていたのか。
- ・どんな事をアピールしたらいいか？パネルの作り方などの講座を持っていたらいいか、また違った視点でアピールできるかと思う。
- ・見に来られる方も少なく反響もなかったので残念。

【会場の様子】



HUG₂ (はぐはぐ) 祭り

日 時：平成26年11月16日(日) 午前10時～午後4時
出展・出演団体数：43団体(出展37団体、出演6団体)
形 態：団体のステージ発表、物品販売及び活動紹介ブ
ース、キッズコーナー、パソコン相談会コーナーなど

◆内容

【目的】

奈良市内を中心に活動する団体や地域自治組織などの市民公益活動団体の活動をより効果的にPRできる場や、団体同士が課題を共有して次の活動へつなげる場を創出する。そのことで、団体同士や、団体と市民とが交流を深め、かつボランティアや市民公益活動について広く市民に理解していただき、市民公益活動の活性化をめざす。

【概要】

(1)祭り開催に伴うサポーター団体を募集「サポーターズ会議」の開催

- ①6月より第1回目のサポーターズ会議を開催(祭りまで月に1回開催)
- ②企画の段階から協働による市民や活動団体目線での祭りの開催
※祭り当日並びに準備から参加団体からもスタッフとしての協力を条件に募集をおこなう。

また、管理、運営及び進行も団体と当センターとの協働で行った。

(2)祭り参加団体による「反省会」を実施

(3)サポーターズ会議メンバーとの意見交換会を実施

◆出展団体の声(アンケートより一部抜粋)

■出展ブースについて

- ・物品販売が可能だったことは大きかった。それで祭りが活気づいた面はあると思う。
- ・他の出展ブースを見て様々な団体の活動を知ることができ良かった。
- ・仕方がないことだとは思いますが、出入口に近いブースは寒かった。

◆出展団体の声(アンケートより一部抜粋)

■ステージについて

- ・各団体紹介の1分間スピーチをする頃には観客がいなくなってしまって寂しかった。
- ・ステージに多くの人が集まっていて非常に活気があった。
- ・ステージイベントがあることによって集客がかなり増えた。
- ・ステージの音が大きすぎたのでは。
- ・ステージが終わると帰る方が多く、特に15時以降は閑散としていた。

【会場の様子】



親子ボランティア入門講座

日時：平成27年2月14日（土）
午後1時30分～午後3時

参加者：親3名、こども3名

満足度：100%

講師：当センターボランティアコーディネーター

形態：講義及びボランティア体験先の紹介

◆内容

【目的】

保護者と児童(小学生以上)を対象として、親子で気軽に楽しくボランティア活動に親しんでいただくための「きっかけづくり」を促進するため、開催。また、ボランティアに関する基本的な知識や考え方を学ぶと同時に、親子で体験できる市内のボランティア活動を具体的に紹介することで、参加者がスムーズに「学習→実践」へとステップアップできるよう促す。

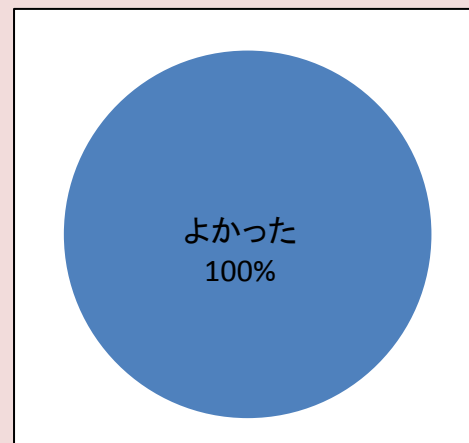
【概要】

- ・ボランティアについての基本的な知識や考え方を、クイズ形式なども取り入れて、楽しく学ぶ。
- ・親子で気軽に楽しく参加できるボランティア体験先4団体の活動紹介と、ボランティア体験の開催日時等を知らせる。
- ・ボランティア活動中の事故や怪我の可能性を認識していただき、万が一の場合に備えて、ボランティア活動保険を紹介する。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・小学一年生になった子供にもボランティアのことを知ってもらいたいと思い参加させてもらいました。(親)
- ・実際にボランティア活動がされている子どもさんの実例みたいなものがあれば知りたかったです。(親)
- ・自然に関するボランティアをしたいです。(子ども)
- ・親がひっぱってボランティアに参加するのではなく、子供の意志を尊重してあげないとよい活動にむすびつかないと気付きました。(親)

【集計(満足度)】



【会場の様子】



絵本補修ボランティア養成講座

日時：平成27年3月10日

第1回 午前10時～正午、第2回 午後1時～午後3時

参加者：合計40名

満足度：90%

講師：角井 摂 さん（奈良市教育支援課 学校図書センター嘱託職員）

形態：講義及び実習

◆内容

【目的】

- 各家庭の不要となった絵本を回収・修復し、必要とされるところへ届けるリサイクルシステムを確立するため、補修技術を持ったボランティアを養成。講座終了後、習得した補修技術をそれぞれの地域の学校図書室、公民館図書室等でのボランティア活動に活かしてもらう。

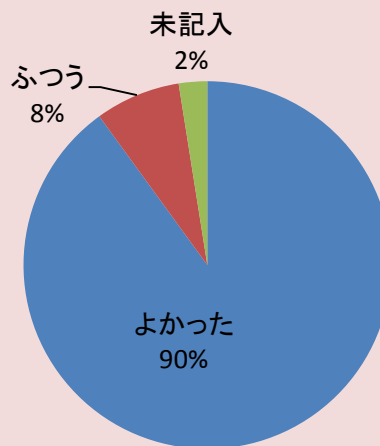
【概要】

- 前半は本の仕組みの説明、傷み方によるいろいろな補修方法の説明、補修作業の実習
- 後半は、ブックカバーのかけ方を中心に説明し、ブックカバーの実習を行なう。

◆参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ボランティアをやっている、不安のところがよくわかった。
- 実際に作業をさせていただいたので、良くわかりました。
- 今までとりあえずゼロテープを貼っていたが、(変色も実際していたので)いけないということを知り、よかった。
- 本によって修理の仕方が違うので、難しい。
- 実際に実習をやってみると難しかったですが、やり方がわかってよかったので、ボランティアで図書の修理もやってみたくなりました。
- 知らないことが多く、今後役立てそうだった。
- 先生は簡単そうにいらしたが、実際にやってみると難しいものでした。もう少し技術をみがきたいと思う。

【集計(満足度)】



【会場の様子】

